



栗本格斎《津和野百景図第1巻  
「第17図 祇園会鷺舞ひ」》津和野町郷土館蔵

津和野街道交流記念事業

# 津和野街道の歴史と 津和野街道百絵図

2020年 9月17日 [木] ▶ 10月4日 [日]

入場  
無料

開館時間：10：00～18：00(入館は17：30まで)

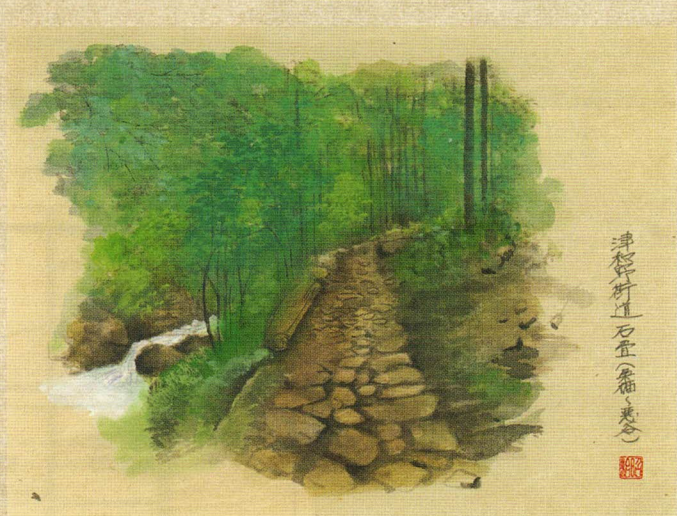
休館日：月曜日[ただし9月21日(月・祝)は開館し23日(水)休館]

主催：津和野街道交流協議会(廿日市市、津和野町、吉賀町、廿日市地区まちづくり協議会)

共催：(公財)廿日市市芸術文化振興事業団



くしかじんじや  
平昭治《奇鹿神社》



平昭治《石畳(栗栖～悪谷)》

## はつかいち美術ギャラリー

〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号  
(廿日市市役所・はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ併設)  
TEL0829-20-0222 <https://www.hatsukaichi-csa.net/gallery/>

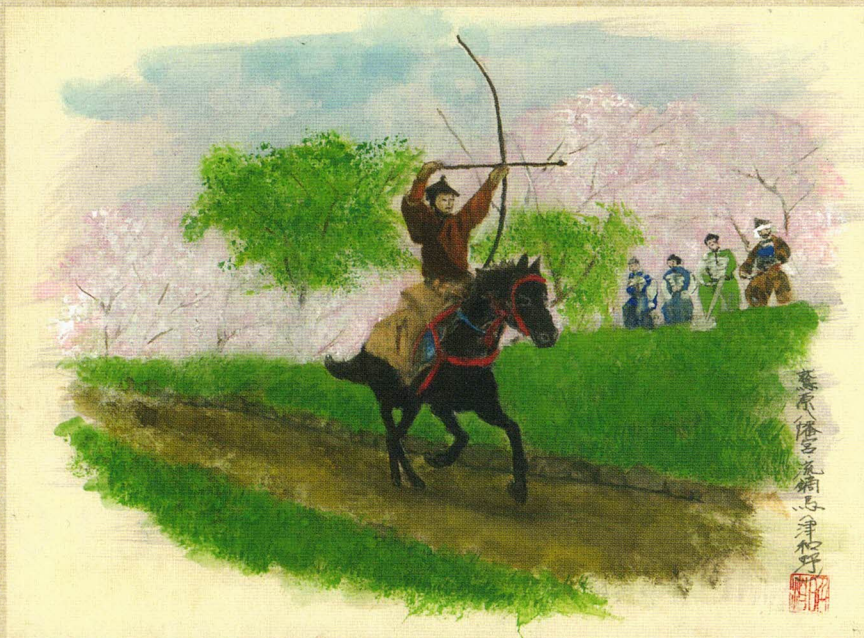




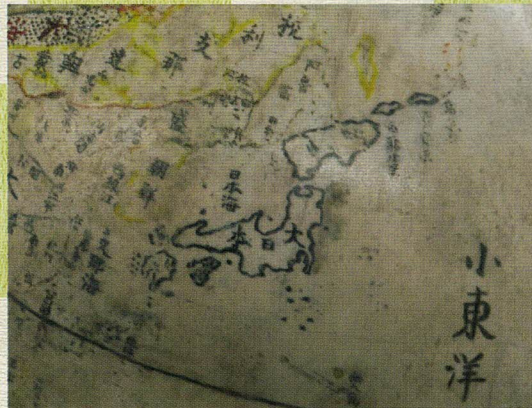
栗本格斎《東海道途中御行列の図》(部分)津和野町郷土館蔵

# 津和野街道交流記念事業 津和野街道の歴史と 津和野街道百絵図

1620(元和6)年津和野藩亀井家は、現在の廿日市市桜尾本町に「船着ノ蔵屋敷」を置き、物流や参勤交代に海路を採るための拠点としました。それから400年となるのを記念し、廿日市にあった津和野藩御船屋敷に生まれ、我が国初となる西洋式測量方法を用いた地図を作製した堀田仁助の資料を中心とした歴史資料や、津和野街道沿いの歴史や文化そして豊かな自然をテーマに描いた、日本画家 平 昭治氏による《津和野街道百絵図》などを展示いたします。津和野街道交流協議会では、本展覧会を皮切りに津和野街道でつながる県境を越えた文化、歴史、観光、まちづくりなどのネットワークを構築していくため、津和野街道交流事業に取り組んで参ります。



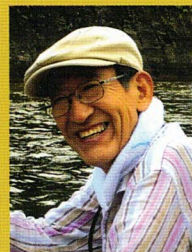
平昭治《驚原八幡宮 流鎗馬》



堀田仁助《地球儀(複製)》(部分) 島根県立古代出雲歴史博物館蔵

## 平 昭治 (ひら あきはる) 略歴

- 1938年11月3日生まれ
- 42歳からカルチャーセンターで日本画を学ぶ
- 1995 第10回国民文化祭 IN 栃木 日本画部門入賞
- 2000 第55回「春の院展」初入選以降8回入賞
- 2002 再興第87回「院展」初入選《西藏へ続く石段》
- 2009 再興第94回「院展」入選《歴(厳島神社祓殿)》
- 2012 再興第97回「院展」入選《歴(千畳閣床下)》  
同年日本美術院院友となる
- 2016 第71回「春の院展」入選《染・津和野街道 廿日市市》



2020年6月19日逝去

津和野街道交流記念事業のご案内

## 平昭治「津和野街道百絵図」 ～津和野街道多美(旅)の詩～

巡回展

2020年  
10月11日(日)▶10月28日(水)

開場時間：9:00～17:00

休館日：月曜日

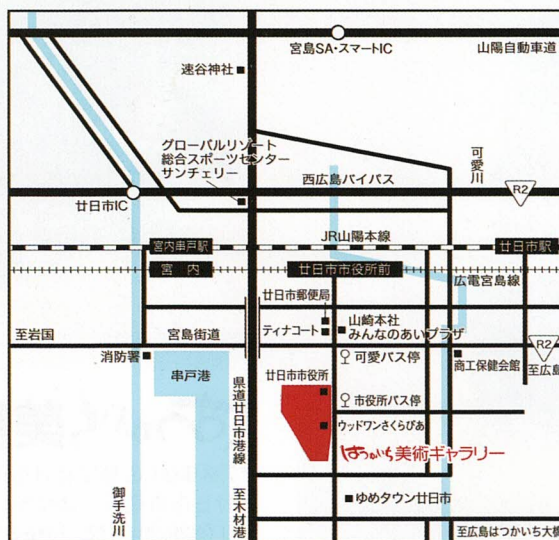
廿日市市さいき文化ホール

廿日市市津田4218

TEL0829-72-0336

入場  
無料

※吉賀町・津和野町においても、開催予定です。



ご来場の皆様へ  
 ■体調のすぐれない方は、ご来場をお控えください。  
 ■マスク着用をお願いします。  
 ■入場時の検温、手指のアルコール消毒等感染症対策にご協力ください。

交通案内  
 □JR広島駅から(所要時間約45分)  
 ①JR山陽本線で「宮内串戸駅」下車。広島方面へ徒歩約15分。  
 ②JR山陽本線で「五日市駅」へ、広電宮島線に乗り換え「広電五日市」から「廿日市市役所前(平良)」下車 徒歩約7分  
 □広島市内中心部から(所要時間約1時間)  
 広電宮島線で「廿日市市役所前(平良)」下車 徒歩約7分  
 □廿日市I.C.から(所要時間10分)  
 山陽自動車道「廿日市I.C.」を降りて西広島バイパスを広島方面へ。上平良交差点を南へ約1km、陸橋を下りてすぐ左折。  
 ※駐車できる台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

## はつから美術ギャラリー

〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号  
 (廿日市市役所・はつから文化ホールウッドワンさくらびあ併設)  
 TEL0829-20-0222 <https://www.hatsukaichi-csa.net/gallery/>